

マラソン大会を実施しました

9月30日(木)、残暑の中マラソン大会を実施しました。大会に向け、休み時間や体育の時間を使って練習してきました。当日は、多くの方々から大きな拍手と温かい眼差しで応援していただいたおかげで、児童は粘り強く最後まで走り続けることができました。学校の教育活動がより成果を上げるためには、保護者・地域の協力が必要と強く感じられる大会になりました。感謝申し上げます。



保護者の応援、ボランティアによる見守りは、児童のやる気につながっていました

マラソン大会の結果は、次の通りです。
1～2年生は男女が一緒に走るの、学年の1位の児童を、3～6年生はそれぞれの学年の男女の1位の児童を紹介します。

1年生総合	堀 一柊さん	2年生総合	木村 南々斗さん
3年生女子	渡邊 柚花さん(新記録6分48秒)	3年生男子	玉木 空雅さん
4年生女子	森田 沙来さん	4年生男子	新村 優月さん(新記録5分57秒)
5年生女子	五島 沙希子さん	5年生男子	渡辺 瑛太さん
6年生女子	玉木 優衣さん	6年生男子	馬場 蔵弥さん

人権教育、同和教育の授業を全校で行いました

きのと小学校では、1学期同様に、9月末までに人権教育、同和教育の授業を全学年で実施しました。主に、道徳の「公正、公平、正義」の内容で行いますが、各教科や総合的な学習の時間、学校行事と関連させながら「人権学習ユニット」として学びを深めています。低学年では、友だちとの関係や性別によるきめつけ、中学年では、障がいのある方や高齢の方に関わることを、高学年では、病気や部落問題に関わることを中心に学習を積み重ねています。



人権教育、同和教育を進める中で、差別をしないために、「正しい知識を身に付ける」「自分の目で確かめる」「相手に敬意を払う」ことを少しずつ行動に移せるようにしたいと考えています。

「自分もみんなも大切にする子」を目指して、今後も人権教育、同和教育を推進していきます。



作品の観覧ありがとうございました

10月13日(水)～10月15日(金)の3日間、作品展を実施しました。新型コロナウイルス感染症対策として保護者の皆様には分散しての作品観覧をお願いすることとなりましたが、混乱することもなく大勢の方に観覧していただくことができました。ご協力ありがとうございました。



作品展に合わせて児童が作成した板額灯籠の展示もしました。

たくさんおいもが採れました

1・2年生が育ててきたサツマイモの収穫が行われました。畑の先生の高橋さんに教わってきたことを活かしてお世話をし、大きなサツマイモになることを楽しみにしていました。土を掘り始めると、期待した通りに大きく育ったサツマイモを見て感動している児童がたくさんいました。栽培活動は情操教育にもつながります。これからも大切にしていきたい活動です。



令和3年度全国学力・学習状況調査結果について

5月下旬に、6年生を対象にした全国学力・学習状況調査が行われました。きのと小学校の結果は、国語・算数ともに全国平均程度でした。

また、児童質問紙(質問事項69項目)の回答分析を行いました。肯定的評価が、全国平均より10ポイント以上上回った項目をいくつか紹介します。

1	新型コロナウイルスの感染拡大で多くの学校が休校していた期間中、計画的に学習を続けることができた。	83%(全国65%)
2	5年生までに受けた授業では、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していた。	76%(全国63%)
3	5年生までに受けた授業では、課題解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた。	90%(全国78%)
4	今住んでいる地域の行事に参加している。	97%(全国58%)

他にも、「いじめはどんな理由があってもいけないことだと思う」(100%)、「人の役に立つ人間になりたい」(97%)と高い評価の項目もありました。学校と家庭で連携して実施してきた家庭学習やキャリア教育、人権教育、同和教育が成果として表れてきています。

一方で、「国語、算数、英語などの学習は、将来役に立つ」と考える肯定的評価は全国と比べて、低くなっています。今後、各教科で身に付けた知識、技能が、他の活動場面でも活用し、学びを深めることに役立っている実感をもつことができるようにしていく重要性を感じています。

